

聖路加国際病院附属チャペル聖歌隊総会議事録

日時：平成21年1月25日（日）12：20～14：30

場所：聖路加国際病院5階C会議室

出席者（順不同・敬称略）：大竹（惟）、関（武）、大西（信）、上田司祭、田代、大竹（ひ）、遠藤、藤川、山村、大西（礼）、若林、望月（夏）、大八木、生井、加藤、内田（恵）、内田（研）、田邊、以上18名

司会：大西信一

冒頭の大竹隊長の祈りに引き続き、次の通り議事が行われた。

1. 本年度年間計画（大竹隊長）

アンセムの奉唱予定表が配布され、次の通り説明があった。

- 新曲は10月25日のラシーヌ賛歌のみ。他は今までに曲の中で消化不良のものを多くした。ラシーヌは初めてのフランス語の曲なので次回練習後、フランス歌曲がご専門の田中詩乃先生に発音の指導をお願いします。
- 小野田さんの娘さんがオルガン演奏に加わる。第5日曜日を予定している。聖歌隊とともに演奏を希望されているがDUTYとするかは未定。
- 8月21～24日合宿、11月2日レクイエム（ブラームス）、12月24日クリスマス礼拝、12月28日はOFF DUTY、ミニ合宿の計画はお任せする。

2. 礼拝委員報告（大西（信））

- 別紙配布資料により報告。昨年度の礼拝奉仕は23回。
- 聖歌隊名簿配布。現在隊員数は29名。個人情報につき留意願います。山村さん、浅井さんはこの時点では未計上です。
- 礼拝出席平均人数は21名。洗礼・聖信受領者はなし。
- 礼拝奉仕に欠席する場合には極力予めご連絡ください。

3. 財務委員報告（内田（研））

昨年度決算報告。監査も終了。繰越金は651,046円で少し増えた。（全員了承）。シヨウ礼拝堂への献金を少し増やしては、との意見あったが、バルババ、神愛の場合は昼食を提供していただいたので別の封筒で献金した。

4. 企画委員報告（内田（恵））

昨年度活動報告。

- 5月17～18日：ミニ合宿。参加者19名
- 夏合宿参加者23名
- 9月21日神愛教会との交流。参加者20名
- 11月2日レクイエム後の懇親会
- ヴォイス・トレーニング2回

5. 記録委員報告

報告は特になかったが、合宿の時には備え付けの書き込みノートに積極的に記入してほしい、との意見があった。

6. 今年度委員について（大西司会）

- 特に自薦・他薦ないので全員留任とする。
- 企画委員：内田（恵）、本多。（企画については周りのメンバーの協力をお願いします。）
- 財務委員：内田（研）
- 礼拝委員：大西（信）
- 記録委員：本多（補助：大八木、生井）

7. ミニ合宿などについて（内田（恵））

- ミニ合宿：5月16～17日に会津若松の諸聖徒教会での礼拝を前提に行う。宿の手配は大八木さんと望月（夏）さんが、交通手段調べは加藤さんが手伝ってくださることになった。（当初、仙台基督教会を考えていたが、加藤東北教区主教が管理司祭である会津若松になった。・・・内田（研）より補足）
- 去年の神愛教会に引き続き、都内教会との交流を秋に計画している。大森の聖アグネス教会を検討中。
- レクイエムの女性の服装については討論の結果、上が白ブラウス、下が黒（ひざ丈以上の長さのスカートか、パンツか自由）、靴下は黒、となった。

8. 各メンバー自由発言（以下、主に話題となったものを列挙する）

- ミニ合宿は遠距離なので、財務委員として泊まりの補助を考えたい（了承）
- 大竹（ひ）：キャソックの補充について2000年3月調達時と同じサイズで5着補充したい。→男性2着、女性2着で了承された。サブリスで黄ぼんだものも取り換える。
- 上田司祭：チャントは歌うのではなく唱えることを意識してほしい。リタルダントもしない。祈禱書の唱える部分は聖歌隊が会衆より若干早い。ゆっくり目に。
- 7～8割の声で指揮者を見てきれいにそろえるようにしたい。練習して皆に合わせるようにしたい。美しい奉唱をしたい。そのためには自己流ではなく、合宿などでミニ発表会アンサンブルなどをして勉強してはどうだろう。
- マンネリをなくしたい。キャロルもマンネリ気味のように思う。
- 礼拝委員の分担が大きすぎるのでみんなで分担してはどうか。（これに対し積極的に手伝いたいとの声が多く上がった。）
- 礼拝前の私語は慎むようにしてほしい。

閉会の祈りに代えて主の祈りのアンセムを奉唱して閉会となった。

以上